



R.Kaji

## THE OSAKA HAI

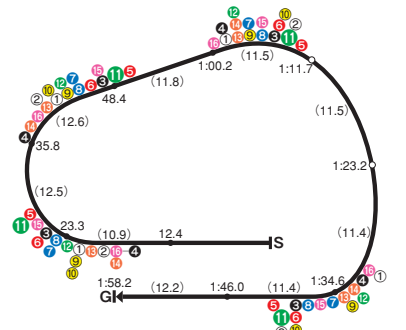
## 第68回 大阪杯 (GI)

1着 賞200,000,000円 2着 80,000,000円 3着 50,000,000円 4着 30,000,000円 5着 20,000,000円  
 付加賞 3,360,000円 960,000円 480,000円



レース映像は  
 コチラでご覧  
 いただけます。

4歳以上、除未出走馬および未勝利馬  
 負担重量 58<sup>♂</sup>、牝馬2<sup>♂</sup>減



# ベラジオオペラ *Bellagio Opera*

牡 鹿毛 2020.4.7生  
 北海道千歳市 社台ファーム生産  
 馬主・林田祥来氏 栗東・上村洋行厩舎  
 馬名意味・冠名+歌劇

アイドリームドアドリームUSA系 F4-I

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	レディブラスム 鹿毛 1996	Storm Cat サラトガデューUSA
エアルーティーン 栗毛 2012	ハービンジャーGB 鹿毛 2006	Dansili Penang Pearl
	エアマグダラ 栗毛 2003	サンデーサイレンスUSA エアデジャヴー

5代までのインブリード：Northern Dancer S5×M5

## INTERVIEW

近藤哲也 調教厩舎長(社台ファーム)

### 今後が本当に楽しみになりました

感動的な勝利でした。直前追い切りを木曜に変更したり、他馬の出方や馬場も考慮した横山和生騎手の完璧なリード、上村調教師をはじめ関係者の皆さんの采配が完璧だったと思います。林田オーナー、森川社長と喜びを分かち合えたことが最高に嬉しかったです。「この馬は古馬になってから」と上村調教師に言われていましたので、今後が本当に楽しみになりました。



Photostud

ロードカナロア産駒の本馬はデビュー3連勝でスプリングSを制した好素材。皐月賞は10着に大敗したものの、ダービーはインから鋭く追い込んでタイム差なしの4着に食い下がり、世代トップレベルの力をアピールした。暮れのチャレンジCで古馬勢を撃破した後、有馬記念への参戦は見送って春に備えた陣営の判断も奏功。ブラダリアの軍門に下った京都記念を2着から巻き返して戴冠を果たし、4歳世代をけん引する存在に躍り出た。

確たる逃げ馬が不在の顔ぶれから、2年前の秋華賞馬スタニングローズが押し出されるように先頭に立ち、レースを先導。スタートから手綱を押し、凱歌を奏でた。

秋以降、年長馬を相手にG Iを勝った馬はエリザベス女王杯のブレイクイヴェークのみと、劣勢を余儀なくされてきた現4歳世代。しかし大将格のダービー馬タスティーエーラ、皐月賞馬ソールオリエンヌも出走した春の中距離王決定戦・大阪杯の軍配は4歳馬にあがった。世代レベルを疑問視する声に一矢を報いたのは2番人気のベラジオオペラ。ダービー4着馬が5歳馬2頭との熾烈な追い比べを制し、勝利の凱歌を奏でた。

## 横一線の攻防を制し中距離王の座を獲得

### 父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央、香19戦13勝(香港スプリントG<sub>1</sub> 2回、安田記念G<sub>1</sub>、スプリンターズS G<sub>1</sub> 2回、高松宮記念G<sub>1</sub>)、年度代表馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20~23年日本リーディング2位(代表産駒)アーモンドアイ(ジャパンC G<sub>1</sub> 2回、ドバイターフ・首G<sub>1</sub>、天皇賞(秋)G<sub>1</sub> 2回、桜花賞G<sub>1</sub>、オークスG<sub>1</sub>、秋華賞G<sub>1</sub>、ヴィクトリアマイルG<sub>1</sub>)、サートゥルナーリア(皐月賞G<sub>1</sub>、ホープフルS G<sub>1</sub>)、ダノスマッシュ(香港スプリントG<sub>1</sub>、高松宮記念G<sub>1</sub>)、ハンサラッサ(ドバイターフ・首G<sub>1</sub>、サウジC・沙G<sub>1</sub>)、ベラジオオペラ(本馬)、ステルヴィオ(マイルチャンピオンシップG<sub>1</sub>)、タガロア Tagaloo(ブルーダイヤモンドS・豪G<sub>1</sub>)、ファストフォース(高松宮記念G<sub>1</sub>)、フレイディヴェーグ(エリザベス女王杯G<sub>1</sub>)、ダノスコーピオン(NHKマイルC G<sub>1</sub>)、レッドルゼル(JBCスプリントJ<sub>h</sub>I)、他に重賞勝ち馬多数

### 母エアルーティーン

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央5戦1勝  
 リトルマンマミーア(17 牝父エイシンフラッシュ)中央6戦0勝、地方49戦2勝  
 セレニティーアスク(18 牝父モーリス)中央3戦0勝、地方12戦0勝  
 ビックマハロ(19 牝父ロードカナロア)中央3戦0勝、地方21戦1勝  
**ベラジオオペラ** 本馬(20 牝父ロードカナロア)中央8戦5勝(大坂杯G<sub>1</sub>、スプリングS G<sub>1</sub>、チャレンジC G<sub>1</sub>、セントポリーア賞、京都記念G<sub>1</sub> 2着)獲得総賞金390,078,000円  
 (22 牝父ジャスタウェイ)  
 (23 牝父シスキンUSA)  
 ※21、24(不受胎)

### 祖母エアマグダラ

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央4勝(かもめ島特別)  
**エアンセム**(11 牝父シンボリクリスエスUSA)中央5勝(函館記念G<sub>1</sub>、ホープフルS G<sub>1</sub>、スピカS、京都特別、都大路S G<sub>1</sub> 2着、福島記念G<sub>1</sub> 3着)  
 エアルーティーン(12 前出)  
**サトノヘリオス**(19 騏父エビファネイア)中央2勝(エリカ賞、スプリングS G<sub>1</sub> 3着、ラジオリンケイ賞G<sub>1</sub> 3着)

### 曾祖母エアデジャヴー

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央2勝(クイーンS G<sub>1</sub>、オークスG<sub>1</sub> 2着、クイーンC G<sub>1</sub> 2着、桜花賞G<sub>1</sub> 3着)、地方0勝、15年死亡、**エアメサイア**(秋華賞G<sub>1</sub>)、**エアシェイディ**(アメリカJCC J<sub>h</sub> II、種牡馬)の母